



2017年5月8日

早稲田大学

公益財団法人 笹川スポーツ財団

特定非営利活動法人 日本スポーツボランティアネットワーク

「スポーツボランティア養成講座に関する協定」締結式 記者発表会のご案内 「スポーツボランティア養成講座」でボランティア人材を育成

早稲田大学（東京都新宿区戸塚町 総長：鎌田薫）、笹川スポーツ財団（港区赤坂 理事長：小野清子 以下、SSF）、特定非営利活動法人日本スポーツボランティアネットワーク（港区赤坂 理事長：小野清子 以下、JSVN）では、今後、早稲田大学における「スポーツボランティア養成講座」に関する連携・協力の協定締結式ならびに記者発表・説明会を5月12日（金）11時より以下の要領にて行います。

早稲田大学はこれまで、2020年東京オリンピック・パラリンピック（以下、2020年東京大会）も念頭におきながら、オリンピック・パラリンピック教育の推進等に取り組んでまいりました。SSFは生涯スポーツの振興を目的としたシンクタンクとして、JSVNとともに「ささえるスポーツ＝スポーツボランティア」の育成、普及に努めております。

このたび、3者は2020年東京大会等メガスポーツイベントの開催を契機に関心の高まるスポーツボランティアについて、その養成講座開設を通じたわが国スポーツの発展への協定を結ぶこととなりました。本講座の最大の特徴は、授業で用いる映像教材のコンテンツづくりにSSF・JSVNが協力することにより、完成した映像教材の一部をJSVNによるスポーツボランティア資格認定事業（対象：学生、社会人）やSSFによる講演会などの普及活動にも用いることが出来るようにした点です。また早稲田大学としては、今後、単位の互換制度適用校のみならず、スポーツボランティア育成に取り組みたい他大学などにも映像教材の提供を検討していく考えです。

3者は、この取り組みを通じて、スポーツの多様な楽しみ方のひとつであるささえるスポーツの魅力を伝え、わが国の豊かなスポーツ文化づくりに貢献してまいります。

説明会当日は、以下3組織の代表者による協定書署名の他、講座を担当する武藤教授による概要説明を行います。報道関係各位におかれましては、ぜひご参加いただきたく、お願い申し上げます。



日時 2017年5月12日(金) 11:00~(受付 10:30~現地にて)

会場 早稲田大学 大隈会館(20号館)3階 N305 会議室 (東京都新宿区戸塚町1-104)

※駐車場はございません

・高田馬場駅より早大正門行きバス 西早稲田下車 徒歩3分・地下鉄東西線早稲田駅より 徒歩10分

出席者(予定) 土屋 純 早稲田大学スポーツ科学学術院 学術院長
 武藤 泰明 同大学 スポーツ科学学術院 副学術院長
 小野 清子 SSF 理事長
 渡邊 一利 JSVN 副理事長

スポーツボランティア養成講座映像教材の開発と活用について

早稲田大学、笹川スポーツ財団、日本スポーツボランティアネットワークの3者で、スポーツボランティア養成講座の映像教材を開発。

2019ラグビーワールドカップ、2020年東京オリンピック・パラリンピックなどのメガスポーツイベント等において、スポーツボランティアとして貢献することを希望する方々のニーズに応えるべく、他大学での授業、JSVNを通じた企業向け育成事業等に、映像教材の一部を提供。

スポーツボランティア養成の拠点を広げ、ささえるスポーツを楽しむ層の拡大に貢献することでわが国のスポーツボランティア文化の醸成に資する。



